

附属機関等会議録

4年8月5日

会議の名称	令和4年度 第1回 島田市認知症対策検討委員会
開催日時	19時00分から 令和4年8月3日（水） 20時05分まで
開催場所	島田市保健福祉センターはなみずき 3階研修室 （ハイブリッド会議）
会議の議題	
会議の公開又は全部若しくは一部の非公開の別	公開・非公開（全部・一部）
会議の全部又は一部の非公開の理由	
公開の場合の傍聴人の数	0人
出席者の氏名等	<p>【委員】</p> <p>小埜聡司会長、田口博之副会長、高木勇人委員、清水雅之委員、進士寿子委員、栗田真理委員、鈴木伊津子委員、鈴木佳子委員、勝浦麻美委員、鉄慶晃委員、森下隆利委員、富岡昌子委員、益田佳江委員、戸田奈津子委員、増田隆男委員</p> <p>【事務局】</p> <p>大塚昌利包括ケア推進課長、川本実子地域支援係長、塚田明伸書記、中村遥香保健師</p>

<p>会議の結果</p>	<p>1 報告・検討事項</p> <p>「島田市の認知症施策」についてと「令和4年度地域包括支援センターの認知症施策に関する取り組み」に関しては、昨年度との変更・追加点について各担当から報告をした。また、「認知症徘徊（ひとり歩き）高齢者の対応について」の意見交換をした。</p> <p>個人情報の問題もあるが、情報提供がスムーズに関係機関内で出来れば、早期に搜索の開始や、発見することに繋がる。また、行政機関だけでなく、地域の方との関わり・連携も重要となるため、情報をどこまで共有してよいか検討が必要である。</p> <p>徘徊高齢者等事前登録について、市民に仕組みを知っていただくことや、理解を得るために周知をすることがまずは必要である。また、認知症について理解をしていない家族もいるため、理解を深められるようアプローチが必要である。</p> <p>GPSをつけるのはどうか、服などに何かマークが付いていればわかりやすいという意見から個人情報取り扱いについて考慮しつつ、検討していきたい。</p>
<p>提出された資料等</p>	<p>【資料1】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・島田市の認知症対策について <p>【資料2】</p> <p>令和4年度 地域包括支援センターの認知症施策に関する取り組み</p> <p>【資料3】</p> <p>認知症徘徊（ひとり歩き）高齢者について ～各団体の対応・考え方～</p>
<p>会議を所管する課の名称</p>	<p>島田市役所 包括ケア推進課</p>
<p>その他必要な事項</p>	